

## 横浜F・マリノス ホームタウン活動レポート

☆47号☆ 2017年3月発行

■2/11(土)[はまっこ未来カンパニープロジェクト学習発表会]



横浜市教育委員会連携事業として、昨年より城郷小学校6年生（港北区）の児童の皆さんと取り組んでいる「はまっこ未来カンパニープロジェクト（起業家精神を育む取り組み：キャリア教育）」。

2/11に横浜情報文化センターで、各校それぞれ取り組んできた成果を発表する学習発表会が開催され、提携校の城郷小学校6年生代表児童による「マリノスプロジェクト」のプレゼンテーションでは、パワーポイントを使い、とても分かり易くマリノスとの取り組みについて発表をして頂きました。

「どうしたら市民のみなさんに愛されるチームになれるか?」「どうしたら、スタジアムに試合を観に来てもらえるか?」の課題に対し、児童たち自らがデザインした、「3/18(土)アルビレックス新潟戦、4/8(土)ジュビロ磐田戦」を対象とした告知ポスターを作成し、スタジアム近隣の地域や地元商店など中心に掲出活動を実施しました。

この取り組みの集大成として、3月29日（水）アニヴェルセルみなとみらい横浜にて「よこはま子どもアントレ博 2017」が開催されます。

当日は「はまっこ未来カンパニープロジェクト」に参加した7つの代表校の子どもたちによるプレゼンテーションと、参加27校の取り組みパネル展示等が行われる他、会の冒頭には「どう育てる?子どもの“生きる力”」をテーマにパネルディスカッションが行われ、波戸康広アンバサダーがゲストパネラーとして出演します。



## ■2/27(月)[大綱小学校電動車椅子サッカー体験会]



今大会より主催として開催している「横浜F・マリノスカップ-電動車椅子サッカー横浜大会」をキッカケに、横浜市立大綱小学校の4年生児童を対象に実施いたしました。

当日は、電動車椅子サッカーの選手によるデモンストレーションや競技の概要を伝えると共に、実際に電動車椅子に乗ったり競技で使用するサッカーボール（7号球）にふれるなど、電動車椅子サッカーの魅力を感じていただきました。

併せて、人権授業の一環として「サッカーならどんな障がいも越えられる！」をテーマに選手と校長先生による講話も開催。

電動車椅子サッカーを始めたキッカケや選手としての意気込みのほか、児童たちからの“誰もが関わられるように私たちができることは何か”の質問に対しては、選手から具体的な障がいのある生活について話をいただきました。

体験会終了後、学校のご配慮により、選手たちは児童と一緒に給食を食べ交流を深めることもでき、とても有意義な体験会となりました。

弊クラブはこれからも、体験会などを通じ、多くのみなさんに障がい者サッカーを知って頂くと共に、障がいのある方が気軽にサッカーを楽しめる環境を目指し活動して参ります。



■2/3(金)総持寺節分式(鶴見区)



■2/12 (日) 横須賀市制施行 110 周年記念式典 (横須賀)



■2/18,19(土,日) 大倉山観梅会 (港北区)





■2/23 (木) 横浜商工会議所北部支部 40周年記念式典 (港北区)



今後の主な活動予定 (3月)

- 3/4(土)夢絵コンテスト (新都市ホール)
- 3/4(土)フットーロ交流戦 (新横F P)
- 3/19(日)センター北祭り (センター北)
- 3/25(土)横須賀キッズフェスティバル (横須賀中央エリア)
- 3/25(土)神奈川スマイルフェスタ (日産ギャラリー)
- 3/25(土)アースアワー2017 (桜木町)
- 3/26(日)丸山 “大 (だーい)” ホコテン(丸山台いちょう坂商店街バス通り)

\*\*\*\*\*  
発行：横浜マリノス株式会社 ホームタウン・ふれあい事業部 TEL:045-285-0674  
横浜F・マリノス 公式ホームページ <http://f-marinos.com/hometown>  
ホームタウン活動報告ブログ「ホームタウンふれあい日記～横浜・横須賀と共に～」  
<http://www.f-marinos.com/blog/hometown/>  
マリノスケ 公式ツイッター [https://twitter.com/marinosuke\\_yfm5](https://twitter.com/marinosuke_yfm5)  
\*\*\*\*\*